

Rothman's Epidemiology: An Introduction 2nd ed. terms

Chapter 1 and 2

Minato Nakazawa

2019年10月6日

In the epidemiology class, there are many technical terms to understand in English and in Japanese (especially for Japanese students). Thus I will give explanation for those terms in Japanese.

population pyramid

人口ピラミッド。年齢階級別人口を帯状に積み上げたグラフ。慣例的に、男性を左に、女性を右にすることが多い。

confounding

交絡（または攪乱）。confounding factor として、交絡因子とか攪乱因子と訳すこともある。原因から結果に至る因果関係を考えるとき、原因と結果の両方に関連している第3の因子が交絡である。

crude

粗。例えば、crude death rate だったら、粗死亡率と訳す。層別などの処理を加えていない、全体の値だけで単純に集計した指標につける形容詞。

age-specific

specific は特異的なという意味だが、age-specific は、ふつう、「年齢別」と訳す。例えば、age-specific fertility なら、年齢別出生率と訳す。

stratified

層別。例えば、stratified by age ならば、年齢による層別。

anecdotal

逸話的な。anecdotal information は、対象としている集団全体から離れて突出した事例を扱うのが普通なので、information bias に注意する必要がある。

general population

「一般母集団」と訳するのが普通。

quarantine

検疫。感染症の流入を食い止めるため、患者になる可能性がある人を、潜伏期間が過ぎるまで隔離しておくこと。

natural experiment

自然実験。ある要因が病気の原因であるというためには、通常、その要因の有無だけが異なっていて他の条件に差がない2群間の比較をするための実験が必要だが、その条件が自然にできあがっていることを自然実験と呼ぶ。

recall bias

リコールバイアス。思い出しバイアスともいう。情報の偏りの1つ。

Aedes aegypti

ネッタイシマカの学名。